

人間科学部

教授 轟 理恵子

五味太郎さんは、たくさんの絵本を書いている。みなさんの中にも、赤ちゃんの時、小学校に上がる前、小学校に入ってから、五味さんの絵本を読んでもらったり、読んだことのある人は、結構多いのではないだろうか。

私が20数年前、子育て真っ最中の頃、子どもたちと五味さんの絵本をたくさん読んで、大笑いしたり、しみりしたり、色々なことを考えたりした。

ただ、今回紹介する本は、絵本ではなく、子どもの疑問や悩み、希望に関して答える「悩み相談室」の回答集のようなものである。推薦図書で、子どもの悩み相談室？ と思うかもしれない。でも、意外と、きちんと自分で疑問を突き詰めてこなかったこと、大人に尋ねたけれどはぐらかされたこと、自分の将来のことを考えようとして途中で答えが見つからなくて考えるのをやめたこと……。色々あるのではないだろうか。

大学の授業では、様々な専門書を読むことになるので、ここでは、あえて、大人になりかけの大学生にとって、意識しないと出会いにくい、そんな本を紹介することにした。

改めて、一つ一つ、きちんと考えていくことの大事さを思い出してほしい。

タイトルは、『じょうぶな体とかしこい頭になるために』ではありませんからね。



『じょうぶな頭とかしこい体になるために』
五味太郎
(2006, ブロンズ新社)

【所蔵情報】

生田分館 本館展示中	資料ID	701713273
	請求記号	J/371/G62
神田分館 Knowledge Base 展示中	資料ID	701716946
	請求記号	J/371/G62/